

# すめの 議会だより



- 平成 28 年度予算は  
日本一へ「まるかって」GoGo 予算 … 2 ～ 3
- 総括質疑 …………… 4
- 予算審査を実施 …………… 5 ～ 9
- 議案の主な質疑・議案の賛否 ……… 10 ～ 12
- 一般質問 14 人が市政を問う ……… 13 ～ 17
- 議会改革報告 …………… 18
- 行政視察報告・議会活動報告 ……… 19
- 議会報告会へご参加を …………… 20

**3月定例会** No.123

平成28年5月15日

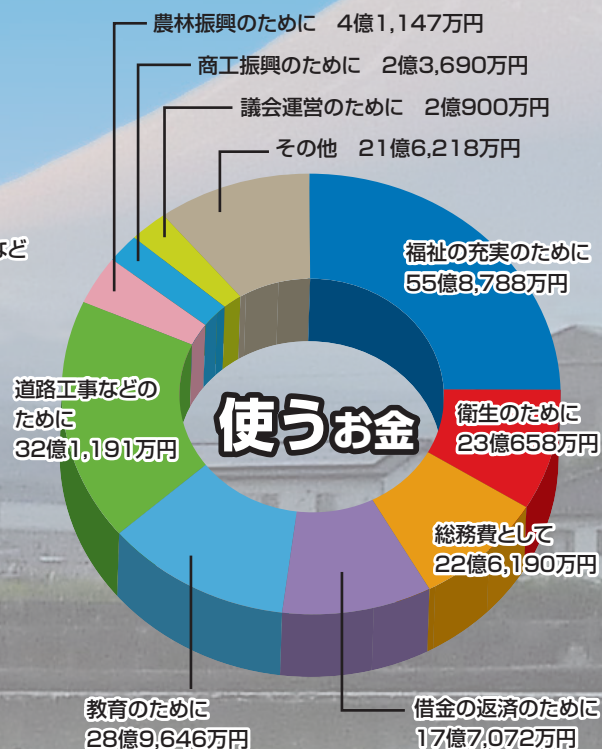
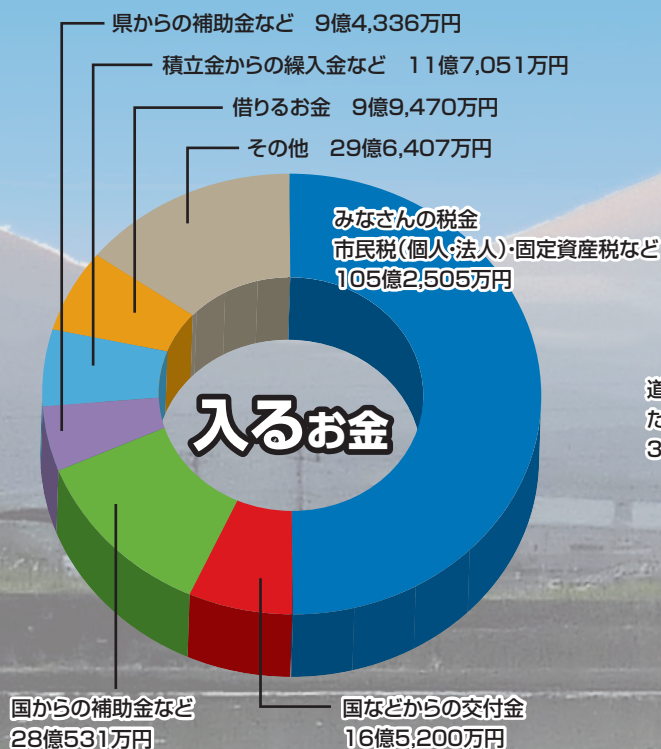
発行：裾野市議会



平成28年度 一般会計予算は**210億5,500万円**

# 日本一へ「まるかって」GoGo予算

※まるかって:まとまって、一丸となってという意味の裾野の方言



## 当初予算総額 前年度対比

平成27年度 当初予算 総額325億251万円



平成28年度 当初予算 総額329億2,117万円





# 第4次裾野市総合計画に基づいた将来投資型予算 主要事業

## 施策の大綱 1

だれもが将来にわたってすこやかに暮らせる健康と福祉の すその

|     |                 |          |
|-----|-----------------|----------|
| 新 規 | ●放課後児童室時間延長     | 240 万円   |
| 継 続 | ●裾野赤十字病院医師確保等支援 | 200 万円   |
|     | ●認証保育所運営        | 1,100 万円 |
|     | ●生活困窮者支援        | 1,212 万円 |
|     | ●障害者相談支援        | 2,857 万円 |



市内にある認証保育施設



ほんものとふれあう学習(雅楽)

## 施策の大綱 2

成長するよこびと地域のつながりでこころのゆたかさを育む すその

|     |                        |         |
|-----|------------------------|---------|
| 新 規 | ●小学校施設外部非構造部耐震化、及び外観美化 | 2,680万円 |
|     | ●ラグビーウィメンズセブンズシリーズ大会誘致 | 50万円    |
|     | ●親子読書推進・子育て支援          | 25万円    |
| 継 続 | ●「学びの森」運営              | 1,823万円 |
|     | ●ほんものとふれあう学習           | 333万円   |
|     | ●学力向上ボランティア            | 84万円    |

## 施策の大綱 3

市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある すその

|     |                 |           |
|-----|-----------------|-----------|
| 新 規 | ●まち・ひと・しごとマッチング | 440万円     |
|     | ●富士山南東消防組合運営    | 6億7,683万円 |
| 継 続 | ●市民活動センター運営     | 460万円     |
|     | ●住民票等コンビニ交付     | 754万円     |



市民活動センター



裾野駅バリアフリー化イメージ

## 施策の大綱 4

豊かな自然と暮らしやすさが調和する すその

|     |                |           |
|-----|----------------|-----------|
| 継 続 | ●裾野駅バリアフリー化整備  | 1億6,283万円 |
|     | ●宅地分譲促進        | 1,000万円   |
|     | ●(仮称)神山深良線整備   | 7,500万円   |
|     | ●都市計画道路平松深良線整備 | 1億6,042万円 |
|     | ●市道1-26号線整備    | 5,780万円   |

## 施策の大綱 5

今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる すその

|     |                  |         |
|-----|------------------|---------|
| 新 規 | ●産業基本計画策定        | 300万円   |
|     | ●ビジネスコンテスト事業化補助  | 150万円   |
| 継 続 | ●住宅建設等促進         | 2,500万円 |
|     | ●企業立地推進          | 6,180万円 |
|     | ●屋上緑化推進事業生産者活動助成 | 120万円   |
|     | ●地域農業担い手支援       | 210万円   |



屋上緑化している建物



ラッピングバス

## 施策の大綱 6

健全な行政をみんなが実感できる市民と未来に開かれた すその

|     |                        |         |
|-----|------------------------|---------|
| 新 規 | ●市ウェブサイトリニューアル         | 1,500万円 |
|     | ●首都圏向けラッピングバス運行        | 220万円   |
|     | ●移住定住促進                | 80万円    |
| 継 続 | ●シティプロモーション推進          | 650万円   |
|     | ●裾野市総合計画等策定事業・国土利用計画改定 | 835万円   |

# 総括質疑

平成 28 年度当初予算は、何を一番に考えて編成に臨んだか。

地方創生の取り組みをさらに加速させるため、将来を見据えた事業に重点を置く。国・県補助金や市債などを積極的に活用し、財政調整基金の取り崩しを抑制し、健全な財政運営を心掛けた総合戦略実現型予算とした。

予算額が前年比 4.2%、8 億 5,000 万円の増となった要因は。

自立支援給付費などの各種扶助費、橋梁長寿命化事業費、裾野駅バリアフリー化整備助成事業費、子ども・子育て支援新制度による保育園・幼稚園事業費の増や、消防職員の人件費の取り扱いが消防組合への派遣方式になり、歳入・歳出の二重計上になったことが主な要因である。予算額は増加しているが、一般財源ベースでは 1.1%の増であり、実質予算規模は前年と同額程度である。

地域経済は緩やかな回復基調にあり、個人所得も伸びているといわれているが、個人市民税の歳入見込みが微減となっている。算出の根拠は。

平成 27 年度の個人市民税の決算見込みに、生産年齢人口の減少と景気回復による給与の増額を反映している。生産年齢人口は 0.69%の減と、景気回復の見込みとして国の公表している賃金改定率を勘案して 0.39%の増を見込んでいる。これにより個人市民税の平成 28 年度当初予算額は 32 億 5,000 万円、前年度当初と比較して

2,200 万円の減で 0.7%の減額見込みになったものである。

（仮称）神山深良線整備事業の工事内容とスケジュールは。

平成 28 年度は詳細設計と、用地買収のための測量・調査を行う。今後の整備区間とスケジュールは、農免道路と県道仙石原新田線が交差する湖尻入口交差点を起点に、神山小学校付近までの 2,411m を平成 29 年度から用地買収および工事着手を予定している。

ラグビーウィメンズセブンズシリーズ大会誘致事業の具体的な進め方は。

県と御殿場市、日本ラグビー協会、県ラグビー協会および市ラグビー協会などと連携し、大会誘致の打ち合わせをしている。市に誘致ができれば実行委員会を組織し、具体的内容を検討していく。

駅西区画整理事業は引き続き 17.6ha で事業が進められるが、駅西地区をコンパクトシティにする計画か。

国は、医療・福祉施設や商業施設、住居が市街地にまとまり住民が暮らしやすい街づくりに力を入れている。今後、都市再生特別措置法の立地適正化計画の制度活用を検討していく。

学力向上ボランティアは 2 年の実績がある。予算の増額要求はなかったのか。また限られた予算配分の中での来年度の展望は。

予算の増額要求は、学校現場からは特になかった。来年度も今年度以上に、学生・退職教員・

地域の方々と協力し、学校と連携して、工夫・充実をさせる。

市民意識調査では、市の政策で充実すべきサービスに公共交通の充実があげられたが、予算に組み込む考えは。

バス・鉄道などの公共交通は、根本的な解決策を検討する時期が来ている。集約都市形成に係る基礎調査事業で公共交通に係る調査を実施し、今後のあり方を検討する。

裾野駅バリアフリー整備事業の平成 28 年度に予定される工事内容とスケジュールは。

工事内容は、改札内に障がい者対応型エレベーターを 2 基、西側通路に転落防止用手すり、誘導・警告ブロック、中央ホームには、内方線付き点状ブロック※1 の整備、屋根の追加延長を実施する。西口駅舎側には、屋根の新設および通路整備などを実施する。平成 28 年度に本体工事を完成させ、平成 29 年 4 月供用開始を目指す。

※1 内方線付き点状ブロック：並行した線が突起になり、移動の方向を示す誘導ブロックと、点が格子状の突起になり、注意喚起・警告を促す 2 種類の情報で構成されたブロック



内方線付き点状ブロック



# 常任委員会 予算審査

## 産建消防委員会

### 消防本部

**Q** 富士山南東消防本部の設立は。

**A** 平成 28 年 4 月 1 日に設立。負担金は 6 億 7,682 万円。広域化後機能強化される消防車の整備は、地方債充当率 100%、交付税算入率 70%となっている。

**Q** 広域化による経費の増減は。

**A** 富士山南東消防組合の発足で従来の予算編成に比べ約 1,670 万円減。

**Q** 施設の維持管理、借地料などの計上は。

**A** 維持管理費・委託料は組合予算に計上。借地料は消防施設費予算に計上。消防本庁舎約 229 万円、茶畑分遣所約 108 万円。

**Q** 消火栓設置工事費の約 779 万円は。

**A** 新設と敷設替えによるもの。

### 環境市民部

#### 上下水道課

**Q** 下水道の面整備の進行状況は。

**A** 富士・桃園・佐野の一部で平成 28 年から供用開始され受益者負担金は 3 倍程度増えると想定する。



審査の様子

**Q** 下水道管渠調査の内容は。

**A** 現在集中浄化槽を使用している富士南町団地の管渠の状況を確認する他、古い住宅地の調査約 180 戸を予定している。

**Q** 十里木高原簡易水道の敷設替え工事は。

**A** 平成 27 年に続き 1,800 万円を計上。市が移管を受けている場所の敷設替えは今後も継続的に行う。

### 建設部

#### 建設課 建設管理課 まちづくり課

**Q** 平松深良線の進捗状況は。

**A** 佐野茶畑線の薬局から南に、浅間神社に向かって用地買収し、体育館前の道路から北へ市街化区域との境まで工事を行っている。

**Q** 通学路整備事業費は。

**A** 平成 27 年の 320 万円から 700 万円に増額したことで、側溝改修では 50 メートル程可能となる。

**Q** 都市公園 11 カ所の砂場の管理は。

**A** 3 カ年で砂の入れ替え、必要に応じて枠の修理をする。平成 28 年度は千福が丘の 4 カ所の公園を改修する。

**Q** 市営住宅の維持管理状況は。

**A** 入居可能数は 8 戸。老朽化などにより入居を制限しているのは、柳端団地など 15 戸ある。



現地視察(下和田)

### 区画整理課

**Q** 区画整理の進捗状況は。

**A** 仮換地指定は 3% 程度の増。全体の整備率は平成 27 年度の 14.7% から 2% 程度増の見込み。平成 28 年度は主に三間堀川改修工事のため、全体の整備率は伸びない。

**Q** 裾野駅バリアフリー化事業の進捗は。

**A** 平成 28 年度が最終年となる。

**Q** 駅前周辺駐車場整備は。

**A** 予算計上は無いが、区画整理事業内で調整や協議をしている。

### 産業部

#### 農林振興課

**Q** 鳥獣被害防止総合対策事業の内容は。

**A** 有害鳥獣駆除の奨励金が鹿 145 頭分で、合計約 138 万円。内訳は国県の補助金約 95 万円。市単独交付金 43 万円。鳥獣被害対策防止協議会に業務用無線 30 台分で、240 万円を交付する。

3 月定例会では総括質疑が行われました。



# 常任委員会 予算審査

## 渉外課

Q 今里工業用地への企業誘致は。

A 3社ほどと交渉中だが契約には至っていない。価格が数億円であることや面積的な問題、移転に伴う時期の問題などがネックとなっている。

## 商工観光課

Q ビジネスコンテストの事業化は。

A 平成27年のコンテスト1位の空き家改修に100万円、3位の駅前活性化プランに50万円を計上している。

Q もののふの里の補助金減額の理由は。

A 観光より地域イベントの色が濃いため廃止の方向で考えて

いる。須山や富岡の夏祭りを地域振興予算に切り替えた例がある。

Q 消費生活センター条例制定後の施策は。

A 事務員を1人増員し、将来的に相談員の資格取得を目標としている。暮らしのモニターは物価が安定し必要性が見いだせないで廃止する。金融広報委員会の講師派遣制度の活用は利用者が少ないので中止する。

### 産建消防委員会—審査した部・課—

#### 【産業部】

- 農林振興課
- 渉外課
- 商工観光課

#### 【建設部】

- 建設管理課
- 建設課
- まちづくり課
- 区画整理課

#### 【消防本部】

#### 【環境市民部】

- 上下水道課

## 討論・採決

一般会計予算、十里木高原簡易水道特別会計予算、下水道事業特別会計予算、水道事業会計予算は討論はなく全委員賛成で可決された。

なお、自由討議では市営住宅の効率的な運営に対する課題が指摘されたため、今後担当委員会で検討し解決に向けた調査研究をする事とした。

## 総務委員会

### 企画部

## 財政課

Q 財政調整基金の平成28年度末の残高は。

A 平成27年度に特定目的基金へ積み立てたため、中期財政計画より3億3,596万1,000円減で、平成28年度末残高は50億6,288万9,000円となる。

Q 都市計画税4億300万円の使途は。

A 都市計画事業および土地区画整理事業に要する経費。裾野駅周辺整備事業、平松深良線街路整備事業、過去の都市計画事業の公債費、下水道事業に充当する。

## 企画政策課

Q 路線バス運行補助金減額の理由は。

A 2本あった路線の内、三島～十里木線が無くなり現在は千福が丘線のみとなった。

Q すその一運行委託3,000万円が計上されている。平成28年度は償却期間終了のはずだが。

A 平成28年10月末で償却期間終了だが、すぐに路線を改廃できないため、同額を計上した。

## 行政経営監

Q 事務改善での賞賜金の詳細は。

A 年2回、金・銀・銅賞に対する報償金と年1回の特別賞に使用する。

## 秘書課

Q 国際交流推進事業費の小中学生短期留学補助金の事業内容は。

A 8月にフランクストン短期留学事業を実施する。募集は小中学生10人を予定している。

## 戦略広報課

Q 市内ロケ支援連絡協議会やフィルムコミッションイベント委託などによる当市の経済効果は。

A 経済効果は、平成26年度が2,200万円、平成27年度が2月末現在で2,500万円となっている。

Q シティサポーター委託料30万円の詳細は。

A エキストラのサポートに15万円、すそのんの活用に15万円を計上する。



# 常任委員会 予算審査

## 議会事務局

**Q** 104万1,000円の工事請負費は。

**A** 議会の様子を庁舎内のテレビに配信する工事を行う。

## 監査委員事務局

**Q** 事務事業監査のやり方は。

**A** 定期監査審査の中で、それぞれの所管の事務事業を監査していく。

## 出納課

**Q** 雑入の県証紙売り捌き手数料が減額となった理由は。

**A** パスポート発行に必要な県証紙の販売手数料は、窓口委託業者の収入になったため。

## 総務部

### 課税課

**Q** 平成28年度の市税納税義務者数の見込み数は。

**A** 平成27年度の決算見込み額に生産年齢人口の0.69%減と算定。おおよそ29,000人台と見込む。

### 人事課

**Q** メンタルヘルスチェック委託を行う背景は。



審査の様子

**A** 国の法改正があり、従業員50人以上の民間企業などで実施が義務付けられた。当市でも平成28年度から実施する。

## 総務管財課

**Q** 普通財産管理費の保険料62万4,000円の対象となる物件は。

**A** 久根公文名地先にある110.2haの山林。

## 環境市民部

### 市民課

**Q** 証明書発行などのコンビニ交付支払い手数料61万5,000円は何件分か。

**A** 1件につき123円、約5,000件見込んでいる。

**Q** マイナンバーカードの申請者数は。

**A** 3月4日現在の申請者数は4,111人、交付枚数は381枚である。

### 危機管理課

**Q** 防災倉庫維持補修工事費97万円は何力所の予定か。

**A** 数は決まっていない。点検して補修が必要なところを修理する予定。

### 生活環境課

**Q** 猫の去勢・不妊手術補助金は何匹分を想定した予算か。

**A** 雄が1匹5,000円で100匹分、雌が1匹1万円で150匹分を予定。

**Q** 墓地事業の償還完了予定は。

**A** 平成49年度を見込んでいる。



現地視察(斎場)

## 討論・採決

### 討論

区画整理事業の反対や自動交付機撤去による反対討論に対し、住民票などのコンビニ交付開始による市民サービス維持という点で賛成討論があった。

### 採決

一般会計予算は起立による採決の結果、賛成5、反対1の賛成多数で原案通り可決された。土地取得特別会計予算、墓地事業特別会計予算は、討論もなく可決された。

### 総務委員会 一審査した部・課一

#### 【環境市民部】

- 市民課
- 危機管理課
- 須山支所・富岡支所・深良支所
- 生活環境課・美化センター

#### 【企画部】

- 秘書課
- 行政経営監
- 戦略広報課
- 企画政策課 情報政策室

#### ● 財政課

#### 【議会事務局】

#### 【監査委員事務局】

#### 【出納課】

#### 【総務部】

- 課税課
- 管理納税課
- 人事課
- 総務管財課
- 検査監

総務委員会の審査は、3月4日(金)、7日(月)、8日(火)に行われました。



# 常任委員会 予算審査

## 厚生文教委員会

### 教育部

#### 鈴木図書館

Q 外壁改修工事を行うところは。

A 平成 28 年度は、雨漏りが発生している箇所の外壁を予定している。

#### 教育総務課

Q 準要保護児童・生徒の認定は。

A 学校長から提出される意見書、民生委員の意見書を参考に判断している。所得状況が認可の判断材料になる。

Q 総合教育会議の開催予定は。

A 平成 28 年度も 2 回から 3 回の開催を予定している。

#### 学校給食センター

Q 各学校の設備などの修繕基準については。

A 具体的な基準はない。使えるまで設備を使っているのが現状である。

Q 健康推進課と学校給食での食材の地産地消の連携は。

A 健康推進課の食育関係の会合に栄養士が出席している。現在も J A 南駿と協力し、旬の食材を取り入れるように努力している。

#### 生涯学習課

Q わたしの主張大会委託料の計上は。

A 平成 27 年度の当初予算に計上したが、委託せずに実施できたため、平成 28 年度には計上していない。

Q 恋来い支援センター運営委託の委託先は。

A 委託先事業者は決まっていない。今後、事業者を選定する。

#### 学校教育課

Q 通学アドバイザーの役割は。

A 国、県から依頼されたもので、通学路の危険箇所調査事業である。交通安全を語る会と一緒に進めたいと考えている。

Q 発達障がい児童生徒への対応は。

A 学びの森特別支援教育の指導員、巡回相談員、学校相談支援員が丁寧に対応していく。

### 健康福祉部

#### 国保年金課

Q 認知症の検査に脳ドックを受診する例があると聞いているが、対策は。

A 脳ドックは、脳血管疾の発見が目的であるため、認知症の発見はできない。脳ドックの本来の目的を PR すると共に、介護保険課の認知症予防の事業も PR していきたい。

Q 退職被保険者などの保険税減少は。



現地視察(市民体育館)

A 平成 26 年度決算時の予想より早いペースで減少が進んでおり、平成 28 年度は前年度予算の 33% 減を見込んでいる。

#### 社会福祉課

Q 6 月までに新任民生委員の推薦状が必要だが、新区長に対しての働きかけは。

A 平成 27 年度区長に、区の中での準備をお願いするよう案内をしていく。

Q 生活保護を受けている人で市営住宅に入居できない理由は。

A 生活保護に限らず保証人の問題と、市税の滞納による。

#### 健康推進課

Q 福祉保健会館管理費清掃委託の減額要因は。

A 全支所と富士山資料館、福祉保健会館の清掃を一括契約することで費用を減額できた。

Q 医師確保等支援事業補助金は前年同様の 200 万円を計上しているが、現在の状況は。

A 平成 27 年度は医師確保が出来ていない。医師の事務補助職員の確保は出来ている。

#### 障がい福祉課

Q 障がい児入所給付費の事業は。

A 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援が該当する。

Q 自立支援給付費での一般就労への移行者数の計画目標は。

A 障がい者福祉計画の中では平成 29 年度の目標値は 6 人であり、平成 26 年度の実績は 4 人で目標に近づいている。



# 常任委員会 予算審査

各常任委員会では当初予算の審査を各課単位で行いました。

## 子育て支援課

**Q** 4月からの放課後児童室の待機児童はいるか。

**A** 西小学校と富岡第一小学校で待機児童がいる。

## 子ども保育課

**Q** 多子世帯子育て支援事業が保育園の入園希望者数に与える影響をどう考えるか。

**A** 利用者数は現在のところ大きな動きはない。今後、利用希望者の動向を見守る。

**Q** 平成 27 年度の病後児保育利用者数の把握は。

**A** 現時点では把握していない。実績の書類などを求め把握する。

## 介護保険課

**Q** 認知症サポーター養成講座はどのように行われているか。

**A** 地域や団体の要請があれば、その場所へ出向き認知症サポーター養成を行う。

**Q** 介護度認定の審査件数の年間見込みは。

**A** 平成 28 年度は 1,700 人程度を見込んでいる。

## 討論・採決

### 討 論

保育園の保育士、幼稚園の教諭の確保や、公共施設の老朽化の改修が進んでいないとの反対討論が行われた。

### 採 決

賛成 5、反対 1 で一般会計予算は可決された。

国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療事業特別会計予算および介護保険特別会計予算は、討論もなく可決された。



審査の様子

### 厚生文教委員会—審査した部・課— 【教育部】

- 教育総務課
- 学校給食センター
- 学校教育課
- 生涯学習課
- 鈴木図書館

### 【健康福祉部】

- 健康推進課
- 介護保険課
- 国保年金課
- 社会福祉課
- 子育て支援課
- 子ども保育課
- 障がい福祉課

## 討論・採決 平成 28 年度一般会計予算に対して

### 反 対 討 論

①地方創生に関する様々な補助金が国から交付されているが、自治体の具体的な施策につながっているか疑問。②マイナンバー制度誘導策で、庁舎内の自動交付機が廃止されコンビニ交付への移行は、費用がかかる上に市民の利便性が損なわれる。③縦割り行政で市民生活をまもる予算となっていない。④御宿台保育園への指定管理者制度の導入が示されたが、地元説明会も行われず強引な進め方は問題。直営よりも大幅に低い予算で管理が任せられ、民営化につながる可能性がある指定管理者制度の導入に反対。⑤北部地域のまちづくりに着手する前に、駅西地区の新道西側のハード事業を中止し計画の見直しをする必要がある。⑥高村市長の教育再生市長会議への参加を危惧。以上 6 点から新年度予算に反対する。

### 賛 成 討 論

執行部が編成した平成 28 年度当初予算日本一へまるかって GoGo 予算は、史上 2 番目の歳入規模となるが、当市が大きな転換期を克服するために、裾野まち・ひと・しごと創生総合戦略を強力に推進し、人口減少問題に関する取り組みをより一層強化するための予算編成がなされている。魂を込めた事業遂行と、スピード感を持った課題克服への真摯な対応を期待し賛成する。

駅西地区画整理事業は、17.6ha はそのまま、事業費縮減、期間短縮の見直しがされ、地権者から承認が得られている。また、東区域のみとすると西区域住民との公平性が保たれない。他手法によるのは狭小地域で難しい。地権者の民意が反映され高く評価できることから、事業に賛成する。

## 議案に対する主な質疑

### 第 16 号議案

裾野市駐車場条例を廃止することについて

平成 25 年 3 月末で市営駐車場が廃止されたことに伴う、本条例の廃止の議案。

今の段階で廃止する経緯は。

現在、区画整理工事が進み駐車場はなく、条例のみが残った状況となり、現時点で新たな駐車場設置の具体的な計画が明らかでないことから、実情に合わせて条例を廃止する。

#### 原案に反対

駅前市営駐車場は、JR を利用する市民、また駅前商店街で買い物をする市民にとって必要不可欠なものである。また JR 御殿場線を利用して、三島から新幹線利用で首都圏へ通勤・通学が市の売りになると考える。そのためにも安価で利用できる駐車場設置こそ市にとっての大切な施策。

### 第 18 号議案

裾野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正することについて

マイナンバー法に基づき行政サービスや行政事務の効率化を図るための条例の一部改正の議案。

パブリックコメントを行わなかったのはなぜか。

本条例は国の方針によるマイナンバー法に基づいて制定したもので、パブリックコメントの対象にはならないと判断した。

#### 原案に反対

市役所内でマイナンバーを利用した情報の連携を行う場合、条例に定める必要があるが、庁舎内連携によって個人情報流出の危険が増してることが懸念される。少しの行政の効率化、住民の利便性と引き換えに出来ないことであり、よって独自利用のための条例改正に反対する。

#### 原案に賛成

国が推進する社会保障・税番号制度の趣旨である、行政の効率化・国民の利便性の向上・公平公正な社会の実現につながるものと確信している。今回の一部改正は独自利用を定めるものであり、行政事務手続きの簡素化、効率化が図られ市民サービスの向上にもつながる。

### 第 33 号議案

裾野市墓地条例の一部を改正することについて

沼津市・三島市・御殿場市・長泉町・小山町・清水町の住民へ墓地販売をする一部改正の議案。

市営墓地事業の申し込み資格者が市民、市内企業在勤者では安定かつ円滑におこなえないのか。

市内企業在勤者の申し込みは、平成 25 年度で 7 区画、平成 26 年度で 4 区画、平成 27 年度で 2 区画の申し込みである。このような実績からすると、一般会計からの繰り入れが必要になるなど、円滑に事業を実施できない状況である。

現在は第 3 号墓域まで販売されている。第 9 号墓域までの計画は状況を見て見直しの考えはあるか。

当面第 9 号墓域まで販売しないと市債の償還ができない。現在のところ見直す予定はない。

売れない場合、一般財源からの繰り入れを今後も続ける考えか。

特別会計では手に負えない額となり、繰り入れにより事業を最後まで続ける。

#### 原案に反対

改正案の墓地の申し込み資格者の範囲拡大ではなく、①まずは造成された墓地が確実に利用されるよう、住民の利用意向を調査する事。②中長期的な収支見込みが適切で、安定的な事業運営ができる事業計画とする事が必要。③人口動態などを判断したうえで墓数を改めて把握することが重要である。よって時期尚早と考える。

#### 原案に賛成

市債の償還財源を安定的に確保することが難しい状況で、近隣市町在住者まで対象を拡大することで、市債の償還財源を安定的に確保し、墓地事業の健全な運営を図ろうとすることは妥当性がある。

### 第 44 号議案

裾野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例等の一部を改正することについて

市内幼稚園・保育園の利用者負担金を一部軽減するための条例の一部改正の議案

第 3 子から保育料が無料になる事で、保育需要が増えるという試算はしているのか。

無料になることから増加すること踏まえ、年度を通して対策を考えていく。



※全ての議案を掲載していますが、賛否の分かれた案件は採択結果も記載しています。  
※議長（二見榮一）は採決には加わりません。

※賛成は○、反対は●で表記しています。

|          | 岩井良枝                                                                         | 中村純也 | 井出悟悠 | 村田悠博 | 廣瀬圭介 | 小田茂規 | 杉山茂安 | 佐野利秀 | 土屋秀明 | 二ノ宮善明 | 勝又明 | 杉本平治 | 賀茂博美 | 芹澤邦敏 | 増田喜代子 | 岡本和枝 | 小林俊 | 内藤法子 | 杉本和男 | 三富美代子 | 二見榮一 | 結 果            |
|----------|------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|------|----------------|
| 第 1 号議案  | 平成 28 年度 一般会計予算の年度当初内容を審議                                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決<br>(賛成多数) |
|          | ●                                                                            | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ●    | ○   | ○    | ○    | ○     | -    |                |
| 第 16 号議案 | 市営駐車場の廃止に伴う、市駐車場条例廃止を審議                                                      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決<br>(賛成多数) |
|          | ●                                                                            | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ●   | ○    | ○    | ○     | -    |                |
| 第 18 号議案 | 通称マイナンバー法に基づき、行政事務のサービス向上、効率化を図るために、関係条例の一部改正を審議                             |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決<br>(賛成多数) |
|          | ●                                                                            | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ●   | ○    | ○    | ○     | -    |                |
| 第 33 号議案 | 市営墓地の利用者を沼津市、三島市、御殿場市、長泉町、清水町、小山町の住民に広げるために、市営墓地条例の一部改正を審議                   |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決<br>(賛成多数) |
|          | ●                                                                            | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ●    | ○    | ○     | ○    | ●   | 欠    | ○    | ○     | -    |                |
| 第 49 号議案 | 二人目の副市長に鈴木学氏を選任することに、議会の同意を確認                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 同 意            |
|          | 棄                                                                            | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | 棄   | ○    | ○    | ○     | -    |                |
| 承認第 1 号  | 国の税制大綱で個人番号の取り扱いを見直す方針が示され、議会を招集しては施行が間に合わないため、市条例など関係条例の一部改正を市長が専決処分した内容を確認 |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 承 認            |
| 第 2 号議案  | 平成 28 年度 国民健康保険特別会計予算の年度当初内容を審議                                              |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 3 号議案  | 平成 28 年度 後期高齢者医療事業特別会計予算の年度当初内容を審議                                           |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 4 号議案  | 平成 28 年度 介護保険特別会計予算の年度当初内容を審議                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 5 号議案  | 平成 28 年度 土地取得特別会計予算の年度当初内容を審議                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 6 号議案  | 平成 28 年度 十里木高原簡易水道特別会計予算の年度当初内容を審議                                           |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 7 号議案  | 平成 28 年度 下水道事業特別会計予算の年度当初内容を審議                                               |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 8 号議案  | 平成 28 年度 墓地事業特別会計予算の年度当初内容を審議                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 9 号議案  | 平成 28 年度 水道事業特別会計予算の年度当初内容を審議                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 10 号議案 | 監査委員の任期満了に伴う、次期監査委員の選任を審議                                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 同 意            |
| 第 11 号議案 | 行政不服審査法の施行に伴う、市行政不服審査法施行条例制定を審議                                              |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 12 号議案 | 行政不服審査法の施行に伴う、関係規定整備のための条例制定を審議                                              |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 13 号議案 | 地方公務員法など関係法令の一部改正に伴う、市職員の退職管理に必要な事項を定めるための条例制定を審議                            |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 14 号議案 | 消費者安全法の一部改正に伴う、市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例制定を審議                                  |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 15 号議案 | 富士山南東消防組合の設置に伴う、関係規定整備のための条例制定を審議                                            |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 17 号議案 | 行政不服審査法の施行に伴う、市情報公開条例の全部改正を審議                                                |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 19 号議案 | 地方公務員法など関係法令の一部改正に伴う、任期付職員の採用などに必要な事項を定めるための条例制定を審議                          |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 20 号議案 | 人事院勧告を勘案し、市議会議員に支給する期末手当の額を改めるための条例の一部改正を審議                                  |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 21 号議案 | 人事院勧告を勘案し、市特別職職員に支給する期末手当の額を改めるための条例の一部改正を審議                                 |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |
| 第 22 号議案 | 人事院勧告を勘案し、市職員に支給する給与および勤勉手当の額を改めるための条例の一部改正を審議                               |      |      |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決           |

全ての議案の賛否を掲載しています。

## 議案の賛否

※全ての議案を掲載していますが、賛否の分かれた案件は採択結果も記載しています。  
※議長（二見榮一）は採決には加わりません。

|                 | 岩井良枝                                                          | 中村純也 | 井出悟 | 村田悠博 | 廣瀬圭介 | 小田茂規 | 杉山利安 | 佐野秀明 | 土屋善明 | 二ノ宮善明 | 勝又明 | 杉本平治 | 賀茂博美 | 芹澤邦敏 | 増田喜代子 | 岡本和枝 | 小林俊 | 内藤法子 | 杉本和男 | 三富美代子 | 二見榮一 | 結 果  |
|-----------------|---------------------------------------------------------------|------|-----|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|------|------|
| 第 23 号議案        | 人事院勧告を勧案し、市一般職の任期付職員に支給する給与および期末手当の額を改める条例の一部改正を審議            |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 24 号議案        | 年金保険法の改正により、共済年金が厚生年金に統一されたため、市職員の再任用に関する条例の一部改正を審議           |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 25 号議案        | 公職選挙法の一部改正による、指定病院などの不在者投票での外部立会人の報酬を定める関係条例の一部改正を審議          |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 26 号議案        | 行政不服審査法の施行に伴う、市固定資産評価審査委員会条例の全部改正を審議                          |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 27 号議案        | 地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う、市税条例の一部改正を審議                            |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 28 号議案        | 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の公布や、関係法令の一部改正に伴う、市手数料条例の一部改正を審議        |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 29 号議案        | 市国民健康保険運営協議会の答申を尊重し、賦課限度額の見直しによる、市国民健康保険税条例の一部改正を審議           |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 30 号議案        | 関係法律施行令の一部改正により、市障害支援区分判定審査会委員の任期を定める条例の一部改正を審議               |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 31 号議案        | 保育短時間認定の延長保育の費用負担を定める、市保育所条例の一部改正を審議                          |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 32 号議案        | 市地域包括支援センターの人員と運営に関する基準を定める条例の一部改正を審議                         |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 34 号議案        | 市道路線（今里地先）の認定を審議                                              |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 35 号議案        | 市民体育館リニューアル工事の内容変更に伴う契約変更を審議                                  |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 36 号議案        | 富士山南東消防組合が設立されたことに伴い、三島市、裾野市および長泉町消防広域化推進協議会の廃止を審議            |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 37 号議案        | 平成 27 年度 一般会計補正予算（第 5 回）の内容を審議                                |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 38 号議案        | 平成 27 年度 国民健康保険特別会計補正予算（第 3 回）の内容を審議                          |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 39 号議案        | 平成 27 年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 回）の内容を審議                       |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 40 号議案        | 平成 27 年度 介護保険特別会計補正予算（第 4 回）の内容を審議                            |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 41 号議案        | 平成 27 年度 下水道事業特別会計補正予算（第 4 回）の内容を審議                           |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 42 号議案        | 平成 27 年度 墓地事業特別会計補正予算（第 1 回）の内容を審議                            |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 43 号議案        | 平成 27 年度 水道事業会計補正予算（第 2 回）の内容を審議                              |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 44 号議案        | 多子世帯、ひとり親世帯の保育園・幼稚園の保育料軽減を実施する条例の一部改正を審議                      |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 45 号議案        | 市消防団員等公務災害補償条例の一部改正を審議                                        |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 46 号議案        | 御殿場市と裾野市の行政に関する事務委託の変更（御殿場市神山須釜の消防団事務）について審議                  |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 47 号議案        | 平成 27 年度 一般会計補正予算（第 6 回）の内容を審議                                |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 第 48 号議案        | 平成 27 年度 一般会計補正予算（第 7 回）の内容を審議                                |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 議員提出<br>議案第 1 号 | 水道事業の審査所管を産建消防委員会にするための、市議会委員会条例の一部改正を審議                      |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 議員提出<br>議案第 2 号 | 産建消防委員会を産業建設委員会に変更と、予算決算委員会の設置のための、市議会委員会条例の一部改正を審議           |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 議員提出<br>議案第 3 号 | 平成 28 年度閉会中の各常任委員会、議会運営委員会、議会だより編集委員会、議会改革特別委員会の所管事務調査事件内容を審議 |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 意見書案第 1 号       | 精神障害者の交通運賃割引に関する意見書                                           |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |
| 意見書案第 2 号       | 活火山防災対策の強化を求める意見書                                             |      |     |      |      |      |      |      |      |       |     |      |      |      |       |      |     |      |      |       |      | 原案可決 |





賀茂博美

質

幼児施設整備の今後の方針は

答

平成 30 年 4 月を目処に御宿台保育園に  
指定管理者制度を導入する

質

指定管理者制度を導入するまでのスケジュールは。

答

平成 28 年度前期には公募条件を決定し、年度内に募集し 1 年かけ調整する。保護者には平成 29 年度の申し込みから説明する。

質

公立幼稚園の延長保育導入の方針は。

答

平成 29 年度から市立全園に延長保育を導入する方針。

質

小中一貫教育の導入に対する見解は。

答

学力向上や生徒指導に有効となることが期待されているが課題も多くある。

質

総合教育会議で小中一貫教育を研究、検討してはどうか。

答

研究課題の 1 つとして、今後も研究していく。

質

こども園化の具体的な検討状況は。

答

子ども・子育て会議の提案を踏まえ、市内対象施設を再度検討し、幼保それぞれの機能を維持した形のこども園化も検討する。



御宿台保育園



井出悟

質

富岡地区の子育て世代の流出対策に  
市街化区域の設定が必要では

答

市北部の推進区域開発可能性調査を経て、  
可能な手法を検討

質

市全体人口流出数の 95% を富岡地区が占めている。主要因は 6 歳から 11 歳の人口とそれに関わる子育て世代の流出で、平成 27 年までの 10 年間で富岡地区の小中学生がマイナス 273 人。小中学校の全学年で 1 クラス分が減少している事になる。加速的に進行する富岡地区の人口流出対策を、どの様に考えているか。

答

富岡地区の企業社宅に住む子育て世代の流出状況は、各種調査で把握。いかにこうした方々に定住していただくかであり、スピード感を持って検討しなければならぬ。市北部の職住近接のまちづくりの可能性調査結果を踏まえ、できるものから早期に具体化する。

質

公共施設に掛かる経常経費、保全経費を管理する仕組みづ

くりが平成 26 年以降、依然として進んでいない。管理の基本は、ヒト・モノ・カネを最適に、効果最大を目指す事。今後の取り組みは。

答

平成 28 年度は施設カルテの作成を進め、個別施設ごとの現状の見える化と一元化を図る。施設カルテは市民に公開し、公共施設のあり方の意見を伺い、公共施設管理の推進を展開する。



杉本和男

質

市長就任 2 年が経過し、中間点の進捗状況は

答

概ね順調に推移しているものとする

質

市長就任の挨拶で「行政は最大のサービス産業で、最大の啓発機関」と述べたが、職員に理解され浸透しているか。

答

職員の理解、浸透は進んでいる。今後も市役所のイメージアップや、市民対応などのサービス向上に向け、職員一人一人が努力を続ける。また、各種研修制度などで資質向上を図り職務に励んでいく。

質

「まちづくりのパートナーとして市民から信頼される職員集団になることを期待する」と述べたが、職員は応えているか。

答

市民協働室を中心に、積極的に市民と職員が一緒になった研修会、講座、講演会を通じ、交流や議論を重ねる中で、信頼関係の構築が図られている。今後も更に市民から期待されるよう取り組む。

質

任期後半の 2 年間の最優先課題は。

答

まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進と、総合計画後期計画を策定し、課題解決への道筋をつけた。



市役所ロビーの様子



村田 悠  
むらた はるかぜ

質

市職員の時間外勤務の縮減についての考えは

答

事務改善運動や市民協働の手法や民間への業務委託を図る

質

支給されている職員手当が増加しているが、時間外勤務も比例して増えているのか。

答

近年では平成 25 年度は前年度から少し減ったが、それ以外は増加している。

質

水曜日にノー残業デーをしているが残業時間が全体的に上がっていることから、他の曜日に時間外勤務をしていることになると思う

かどうか。

答

水曜日の分を他の日にすることではなく更なる効率的な事務執行に努めていきたい。

質

滋賀県米原市では時差出勤制度の導入で時間外勤務時間、手当ともに 14%削減効果があったが、導入する考えは。

答

時差出勤制度は、現在検討段階であり、先進地の状況を研究

究していきたい。

質

小規模多機能型居宅介護および認知症対応型介護の公募スケジュール並びに条件、範囲は。

答

平成 28 年 4 月下旬から 1 カ月程度公募を実施し夏ごろまでに事業者を選考する。また公募の条件、範囲は高いハードルを設けず、一定条件を満たせば参入できるようにしていく予定。



二ノ宮 善明  
ふのみや よしあき

質

微笑み障がい※1のない社会構築のため要約筆記者派遣事業を提案する

答

聴覚障がい者の情報保障手段に有効と考え 4 月より導入する

質

経済的理由による就学困難者に対して地域貢献型奨学金制度※2の導入を提案する。

答

現在、市の貸与型奨学金制度は無利息で貸与している。返還金はまた新たな方に貸与することでいつまでも多くの方に役立てていけるため、今後も貸与型奨学金を維持していく。

質

市内の腐朽・破損の見られる問題空き家 55 軒への対応は。

答

平成 28 年度から職員が個々の実態調査を行い、所有者にアンケートで意向調査を実施していく。

※1微笑み障がい：聞こえていないのに、聞こえない事が他人に悟られないために聞こえたふりをして微笑むこと。

※2地域貢献型奨学金制度：自治体が必要としている職種や資格の取得を目指す学生を対象に、独自の奨学金を貸与し卒業後は地元に戻って働く。規定の期間を働いた後は残りの返済を免除する制度。



内藤 法子  
いぬえ 法子

質

18 歳選挙権付与の改正に伴う期日前投票所の増設は

答

県内で投票所増設の先進事例を注視し今後検討する

質

新有権者 1,000 人に対する投票率向上の取り組みは。

答

新成人には年賀状を送付し、高校生には県や市が連携し啓発を実施している。今後 18 歳、19 歳の有権者にも何らかの取り組みをする。

質

年齢別投票率の全数調査は行われていないが、今後は。

答

全数調査時の事務量増加が課題である。市役所投票所の抽出結果で大きな差異はないが、先進地を調査し今後検討する。

質

定年退職で技術職員の中間年齢層が欠けたが対策は。

答

職員数は不足していないが年齢構成が課題である。今後の事業見直しを踏まえ、県の長期技術派遣制度の活用など総合的に判断する。

質

平成 16 年の愛犬家の散歩を防犯力に活かす制度のわんわんパトロールの復活は。

答

青色防犯パトロールを実施しており今後も継続する。愛犬家が市民協働で実施可能ならば、何らかの支援ができると考える。





土屋 秀明

質

青葉台区域の公共下水道供用にむけて、  
早期の事業計画の検討は

答

平成 29 年度に検討。現集中浄化槽は  
良好な保守管理で補助は考えられる

質

鹿が演習場に入ると、猟友会が駆除や捕獲できない。対策を取るべき。

答

県や富士学校に対し、猟友会が演習場内でワナ捕獲を出来るように働きかける。

質

市民は市役所に施策の実施を求めている。現組織は市長の狙い通りに機能しているか。

答

事業を実施する際に課題であった部局間調整を専門監がスムーズに行い、一定の成果が出てきている。今後も施策の具体化に向けて、必要に応じ組織の見直しや専門監の権限・機能の強化を図り、着実な事業の実施とスピードアップを図っていく。

質

民間企業勤務経験のある行政経営監が企業経営的に考え

て市職員、組織に一番求めることは何か。

答

市役所は間違えることが許されないが、取り返せる失敗や批判を恐れず、新しいことに挑戦し諦めることなく取り組んでいく組織風土をつくり、上司がしっかりとフォローアップするマネジメントが重要と考える。



杉山 茂規

質

以前に地域公共交通網形成計画や  
その補助金の提案をしたが経過は

答

公共交通の基礎調査事業を実施し、  
国庫補助申請も併せて行う

質

市地域公共交通会議に貸切バス業者やレンタカー業者を入れて、公共交通再編に向け新しい意見を求めていくべきでは。

答

福祉、教育、観光など各種課題に応じた幅広い参画が望まれる。慎重かつ柔軟に検討したい。

質

すその一を今後どのようなステップで検討するか。

答

平成 28 年度に公共交通の見直しのための基礎調査事業を行い、その結果を基に地域公共交通網形成計画を策定する。この計画策定の中で他の公共交通と併せてすその一の運行も検討していく。

質

市は情報を提供する側としてどこまでの情報をどんな手段で提供公開すべきと考えるか。

答

情報公開が可能な情報であればできる限り積極的かつ適時適切に発信すべきと考える。広報紙や無線放送、市公式ウェブサイト、facebook、ケーブルテレビ、FM 放送、報道提供資料、記者会見などの手段を用いる。また市公式ウェブサイトトリニユーアル事業で、利用者の利便性に配慮した見直しを行う。



岡本 和枝

質

生活困窮者・寄り添い型支援の  
必要性をどう考えるか

答

個別の状況に合わせ柔軟な支援をしている。  
状況によっては必要

質

生活困窮者自立支援制度がスタートして 1 年。相談業務の中で出てきた課題は何か。

答

根本的な解決を目指そうとする相談が少ない。自立を促していくためには困窮の早い段階での相談が必要であり、制度の浸透を図っていくことが課題である。

質

防衛予算を使って建設した地区集会所や地区コミセン、屋

内体育施設などの解体は市の責任で行うべきではないか。

答

市事業として地区集会所などを整備した場合、建設工事費のうち、市で定めた率の地元負担金と、それ以外の設計費、外構工事費、解体費用などは地元負担とする事としている。地元負担とすることは地元区も合意の上で事業着手をしている。

質

浜岡地域原子力災害広域避難計画について、市は県にどのような意見を挙げているか。

答

避難者の受け入れに関する意見を提出している。



岩井良枝

質

他市町のように民間施設緑地を  
都市公園以外の公園へ移行する考えは

答

今後、近隣市町の都市公園以外の公園の  
調査を行いたい

質

子ども・子育て支援新制度開始で、育休退園を廃止の市町が県内でも増えたが、当市の検討は。

答

検討したが、待機児童が出ている現状で、廃止は難しい。

質

保育士確保で待機児童は解消できるか。

答

平成28年4月からの入園は、保育士確保ができれば解消されると考えている。

質

公園窓口一元化の市民要望は届いているか。

答

区長会連合会から要望は出されているが、現状では考えていない。

質

都市公園の維持管理で具体的に考えられたことは。

答

平成28年度は一部の公園で、砂の入れかえを実施するための予算を計上した。清掃および掘り

起こし回数増の予算も計上した。

質

民間施設緑地などに設置の遊具も市が責任を持つべきと考えるがどうか。

答

設置者の責任で管理を行うべきであるが、保険の扱いや遊具の点検など、遊具をお持ちの各区と協定していきたい。



廣瀬主博

質

屋上緑化推進事業は、具体的に  
何を目標しているのか

答

屋上緑化の薄層軽量化技術を  
発展させた商品開発を行う

質

薄層軽量化技術でどんな製品の開発を目指しているか。

答

現在、用土の厚さが15センチ程度の薄層技術が開発されている。今回の事業では特殊な軽量土を用い、さらに薄層軽量化した苗木と用土を含めたユニットを目指している。

質

現在、事業化に向けてどう動いているか。

答

今年度中に梅の里地内の実証ほ場の整備、必要機材や実証試験用の種苗の購入および移植などを行う。また、県農林技術センターや民間の技術アドバイザーの指導で、栽培者の生産技術の習得や生産体制づくりを行うほか、苗木および緑化木の栽培者を中心とした事業協同組合を設立する。

質

屋上緑化推進事業を平成28年度はどう進めていくか。

答

かんすい 灌水施設と、培土の規格化、また規格された技術を栽培に生かせる人材の育成など、ある程度の見通しがついている。また、製品の信用度を上げるために、公的な技術認証の取得も目指していきたい。



小田圭介

質

市政情報の発信強化と合わせて  
政策課題も市民と共有を

答

各部局長が重要施策などを自らの  
言葉で語る場を増やす

質

外に向けた情報発信と並行し、内に向けた情報発信の強化を図る必要がある。政策決定のPRや政策課題の情報整理・共有のために幹部職員によるブログを立ち上げては。

答

政策決定した内容、新規事業の説明などを市の職員を代表する立場で見解を述べ、市民へPRするということが有効な手段と考え

るので、ブログ活用の可能性を研究していく。一方、会議やイベントの場で各部局長が重要施策や懸案事項などを自分の言葉で語る場面も増やしていきたいと考える。

質

報道提供している情報には、各種報道機関で取り上げられるもの、取り上げられないものがあるが、その記録が市民の目に触れる場に蓄積されないのはもったいない

と感じる。報道提供資料の中でも特にPRしたいものや記録に残したいものを選別し市公式ウェブサイトなどで独自発信してはどうか。

答

平成28年度中に予定する市公式ウェブサイトのリニューアルに合わせて、掲載する情報の種類や方法を検討していく。





小林 俊

質

2020 年東京オリンピックに向けて  
スポーツツーリズムの活性化を

答

女子7人制ラグビー全国大会の誘致に成功した。  
一層の振興を図る

質

スポーツを生かした観光は重要かつ効果的で、真剣に取り組む価値がある。2020 年東京オリンピックに向けて、どのような活性化の構想があるか。

答

市陸上競技場や民間のサッカー場があり、合宿なども行われている。施設の有効活用による新たなイベントの開催や競技大会の誘致で、オリンピック終了後も継続

的な誘客を考えていく。

質

教育的青少年健全育成と関連した構想はあるか。

答

オリンピック・パラリンピック参加国の合宿誘致を進め、市民、子どもたちとの交流を図り、本物に触れる機会としたい。

質

すその健康増進プランが策定されているが、国・県との比較で統計的に多い傾向にある疾病と

その対策は。

答

男女ともに肥満者と脂質異常症有病者が多い傾向にある。また、男性は習慣的喫煙者が、女性は高血圧症有病者が多い傾向にある。生活習慣病の予防、改善や重症化の予防に関する各事業の計画を基本に、引き続きPDCAサイクルの手法で進捗管理を行い、実施していく。



芹澤 邦敏

質

スポーツを活用したまちづくりや  
地域づくりの考えは

答

コミュニティづくりやイベントを通じた観光、  
人の交流を進めたい

質

スポーツを活用したまちづくりで、企業との連携をどう考えるか。

答

企業所有施設の活用は、今後企業と調整を進め、市公式ウェブサイトなどで全施設を紹介できるようにしたい。各施設の利用状況の可視化も研究を進める。

トップアスリートを当市から輩出するため、企業所属のスポーツ選手

の育成支援や応援、市民との交流、スポーツ教室や指導者講習会への講師派遣などをお願いしていきたい。

質

夜間の安全確保対策で、市道2-34 号線の御宿台社宅入口交差点への道路照明灯追加設置は、1 年前の答弁で設置を前向きに検討するとのことだったが、その後の状況は。

答

照度調査の結果を踏まえ、設置箇所を検討してきた。歩行者や車両の多いところである事から平成 28 年度早々に設置をする。



御宿台社宅入口交差点

## 議会を傍聴してみても……

質問への回答が「確認をする」や「検討する」など、今後の方向性が不明確に取れた。

30 代・男性

初めて傍聴した。議員の積極的な姿勢が印象的で、市政が良くなっていくことを期待している。

60 代・女性

一般質問の内容を前日の同報無線などで簡単で良いので流してほしい。

30 代・女性

議員や職員に配布されている別途資料は、傍聴者にも配布や掲示されると、より理解しやすい議会になると思う。

60 代・男性

アンケートやメモ用に下敷きが用意されていて親切さを感じた。また、案内の掲示も見やすく大変良い改善であると思った。

40 代・男性

傍聴者の方からのご意見・ご感想  
ありがとうございました。



一般質問は、議長への通告順で行われます。

# 議会改革特別委員会報告

## 開催状況

- 第22回(平成27年12月17日)  
予算決算委員会の議会運営日程
- 第23回(平成28年1月18日)  
議員定数の検討  
予算決算委員会設置の条例改正
- 第24回(平成28年2月8日)  
予算決算委員会の付託省略案件の決定  
議員定数の検討
- 第25回(平成28年2月18日)  
予算決算委員会の申し合わせ事項  
一般質問の方法変更
- 第26回(平成28年3月16日)  
予算決算委員会の申し合わせ事項決定  
議員の電話番号・住所の公開の検討

## 政策討論会の開催

裾野市議会基本条例第15条に基づき、議員間で議論を深める政策討論会を、常任委員会ごとに開催しました。今後も継続して政策討論会を実施し、議論を深めていきます。

### ■第1回(平成28年2月15日)

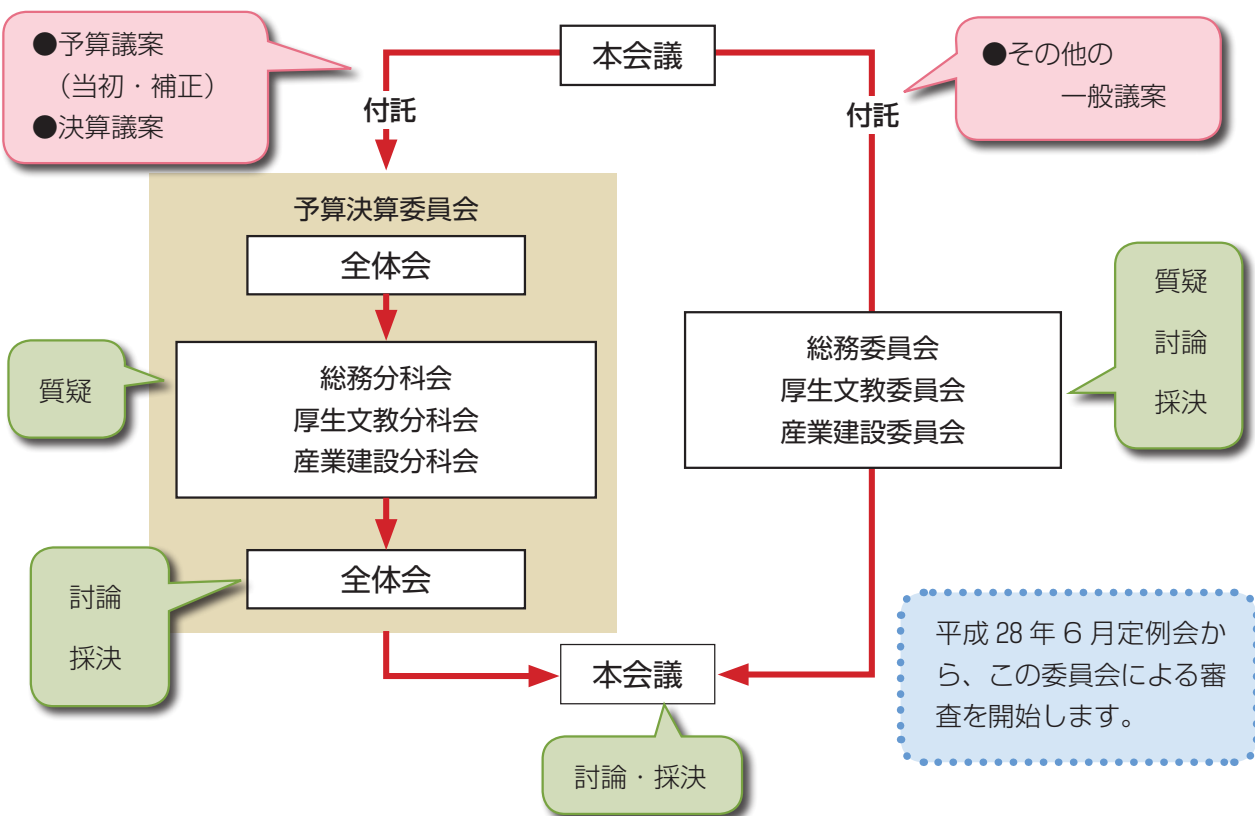
テーマ『東京オリンピックを見据えた  
裾野市の観光施策について』



政策討論会の様子

## 平成28年度から予算決算委員会を設置

委員会における審査の流れは、予算・決算議案は本会議で委員会に付託した後、全体会を開催して各分科会へ担当する議案を送付します。各分科会で議案に対する質疑が行われた後、再度全体会を開催し、分科会委員長の報告を行い、討論を経て予算決算委員会の採決を行います。





## 議会運営委員会 視察報告

平成 28 年 2 月 1 日 三重県鳥羽市  
議会改革に関して先駆的な取り組みをしている鳥羽市で、以下の視察を行った。

■議会報告会ならびに意見交換会の概要：議会報告会は議会を 3 グループに分け、希望のある地区に出向いて実施する。準備や進め方は実施要綱で定められるが各班に任せる形で実施する。

■予算・決算常任委員会：当初予算及び補正予算と決算の議案を付託する。全議員が委員のため委員長報告の簡略化をしている。

■特徴的な議会改革：①会派制が議会人事のためにあ

るとの声から、会派制をとらないことの申し合わせを規定。②立候補制による正副議長選挙の実施。③議会図書館と県立図書館や市立図書館との連携。④通年会期の採用。⑤市議会災害時行動計画を策定。⑥政務活動費領収書などをウェブサイトで公開。

■IT 化：①議会のインターネット放送。②資料のペーパーレス化、各種案内通知の配信、情報共有などを実施。③本会議などでタブレットを活用。



視察の様子

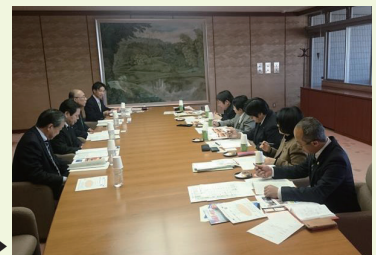
## 議会だより編集委員会 視察報告

議会だよりの編集、議会インターネット中継、議会の IT 化など

平成 28 年 1 月 28 日（木）千葉県富津市  
特徴ある項目として、①会議欠席者の公表がされている。②各委員会や全員協議会などの質疑者名を掲載している。③編集委員会構成を議会運営委員会から 3 人。各常任委員会から 1 名ずつ 3 人の合計 6 人としている。④議会だよりの編集委員会に業者が同席している。

平成 28 年 1 月 29 日（金）神奈川県横須賀市  
特徴ある項目として、①議会の情報が市の広報誌に掲載される。②議会の開会日などの情報をポスターとし

て市内各地に掲示している。③議会内がグループウェアなどによる IT 化がされており、定例会資料や各種通知の案内や、ファイルの共有などで活用している。④改選ごとに「議会でゲンキ」という情報誌を発行している。⑤会議録が本会議・委員会ともにネット閲覧が可能な事などが挙げられる。



視察の様子▶

## 議会活動報告

まち・ひと・しごと創生市民報告会(平成27年12月11日)

人口ビジョン・総合戦略を踏まえた今後の取り組みを紹介する報告や、パネルディスカッションなどが市民文化センターで実施されました。

議員研修会(平成28年2月5日)

「南海トラフ地震と富士山噴火への備えはいかにあるべきか」時代の宿命と現役世代の役割と題して、常葉大学社会環境学部の小村隆史先生を講師に議員研修会を実施しました。  
南海トラフ地震の規模の大きさ

や、避難をしなくても良いまちづくりを目指す取り組みが重要な事を認識しました。



議員研修会

工学院大学によるまちづくりデザイン報告会(平成28年2月9日)

工学院大学の大学生が「よその・わかものが提案する北部地域の将来像」というテーマで、裾野市のまちづくりの将来像の提

案を行いました。

平成28年度消防団辞令交付式及び退団者感謝状贈呈式(平成28年4月1日)

式典の中で、写真コンテスト入賞者への表彰式も同時に行われました。



辞令交付式

# 議会報告会を開催します

3月定例会の報告および、市政について市民の皆さんと議員が自由に意見などを交換しあえる場として、議会報告会を開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

と き／5月19日（木）、25日（水） 18時～20時

ところ／5月19日（木）▶須山地区研修センター、  
深良支所、南小学校  
5月25日（水）▶富岡支所、二本松公民館、  
東地区コミュニティセンター、

内 容／①平成28年度当初予算説明  
②意見交換会  
テーマ：公共交通（生活の足の確保）のあり方について

問合せ／議会事務局 電話：995-1839



昨年の議会報告会の様子

## 編集後記



3月末に小柄沢公園の「裾野さくら」が咲きました。秋咲きの新品種ですが、1年目は春に咲くこともあるそうですね。

平成28年度予算特集の議会だより123号を、お届けします。この議会だよりをベースに、今年も議会報告会を開催します。意見交換の時間では話しやすいようにと、テーマ「公共交通（生活の足の確保）のあり方について」を決めました。

議会として政策提案ができるようにしていきたいと思っています。

静岡新聞のコラム「湧水」に「裾野市議会だよりも読みやすい。写真が多く、文字の大きさやレイアウトも凝っている。各議案への全議員の賛否、一般質問の詳細、視察の内容など細かく掲載している」とありました。

議会の情報発信を強めていきたいと思っています。



議会だより編集委員 岡本和枝

## 議会傍聴にお越しください 平成28年6月定例会（内々定）

|       |   |                    |                  |
|-------|---|--------------------|------------------|
| 6月10日 | 金 | 本会議<br>予算決算委員会     | 10:00～<br>本会議終了後 |
| 6月14日 | 火 | 予算決算委員会<br>総務分科会   | 9:00～            |
|       |   | 総務委員会              | 分科会終了後           |
|       |   | 予算決算委員会<br>厚生文教分科会 | 13:30～           |
|       |   | 厚生文教委員会            | 分科会終了後           |
| 6月15日 | 水 | 予算決算委員会<br>産業建設分科会 | 9:00～            |
|       |   | 産業建設委員会            | 分科会終了後           |

|       |   |               |        |
|-------|---|---------------|--------|
| 6月20日 | 月 | 予算決算委員会       | 10:00～ |
| 6月21日 | 火 | 本会議<br>（一般質問） | 10:00～ |
| 6月22日 | 水 |               |        |
| 6月23日 | 木 |               |        |
| 6月24日 | 金 | 本会議           | 10:00～ |
| 6月27日 | 月 |               |        |

※予定は変更になる可能性があります。

市役所5階の議会事務局で簡単な手続き（名前と住所の記入）を行えば、議会傍聴することが出来ます。3月定例会の傍聴者は97人でした。

## 議会をチェック!!

裾野市議会 検索

### 編集委員

- 委員長…………… 杉山 茂規
- 副委員長…………… 村田 悠
- 委員…………… 岡本 和枝  
岩井 良枝  
井出 悟  
廣瀬 主博

